

皆様には日頃からファミリーハウス活動に對しましてご理解、ご支援を賜り心からお礼申し上げます。

この活動も全国各地で広がりを見せ、当団体も法人化して十年を迎えることとなりました。この間、この活動に賛同する皆様、ボランティアとして支援助いたたく皆様の力で、小児がんなどの難病治療などで長期間の入院と高度医療（骨髄移植や手術・放射線治療など）を受ける患者さんとご家族にとって安心を与える一助となっています。また、札幌以外から通院する方にとっても有用なも



特定非営利活動法人
北海道ファミリーハウス
理事長 南谷 晴之



北海道ファミリーハウス

—NPO法人—

北海道

ファミリーハウス通信

2017年3月15日発行/No.18

発行：NPO法人北海道ファミリーハウス
責任者：事務局長 大西 可奈
060-0807札幌市北区北7条西6丁目
TEL (011) 716-4161 FAX (011) 716-4162

一日も早い快復を願って

—— 宿泊情報提供と子どもの笑顔づくり ——

のと考えております。

ファミリーハウスの運営も、医療技術の進歩とともに変化し、入院期間の減少や利用する方のプライバシー確保に対する要望が強くなっています。

このようなことから、従来の大家さんが管理・提供するファミリーハウスから病院周辺のホテルが企業ボランティアとして提供されるホテル（登録ホテル）の利用が増えています。

いずれの形態にしても、時の流れとして変化する実情を把握しながら、利用される皆様にとって、有用な情報提供を進めて行きたいと思っております。

加えて、病院で懸命に

治療を受ける子どもたちの笑顔づくりの取組みとして進めている院内での人形劇やクリスマス会なども他団体と協力しながら進めて行きます。

一日も早く病気が快復し、自宅で家族と一緒に暮らしが訪れるよう微力ながらファミリーハウス活動に取り組んで行きます。引き続き皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

平成27年度 ファミリーハウス 利用実績

ホテル利用：6,170日

オーナー物件：373日

(H27.4.1～H28.3.31)

北大病院で 演劇を上演

平成二十八年十月十九日北大病院の体育館で、劇団「風の子」を迎え、小児科で治療を続けている子どもたちと楽しいひとときを過ごしました。

風の子の上演は二部構成で、体育館には終始子どもたちの歓声が響き、私たち大変嬉しく思いました。



北大病院クリスマス会で 木製のクリスマスリースをプレゼント

毎年開かれる北大病院クリスマス会で、今年も木を使い手作りした木の葉の形のクリスマスオーナメントをプレゼントしました。



▲木の葉のオーナメント